

世界における中国の位置







空から見た青藏高原（青海・チベット高原）

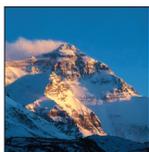




国土の領域／山脈／高原／平原／盆地／
河川／湖／気候／土地／鉱産物／動物と植物

国土と資源

空から中国の大陸を見下ろすと、地勢は段階状を呈しており、西の海拔平均4000メートル以上の青蔵高原（青海・チベット高原）から東の水深200メートル足らずの大陸棚の浅海域へと次第に低くなっている。中国の陸地面積はヨーロッパ全体とほぼ同じだが、中国各地の地形と資源の賦存には大きな違いがある。



国土の領域

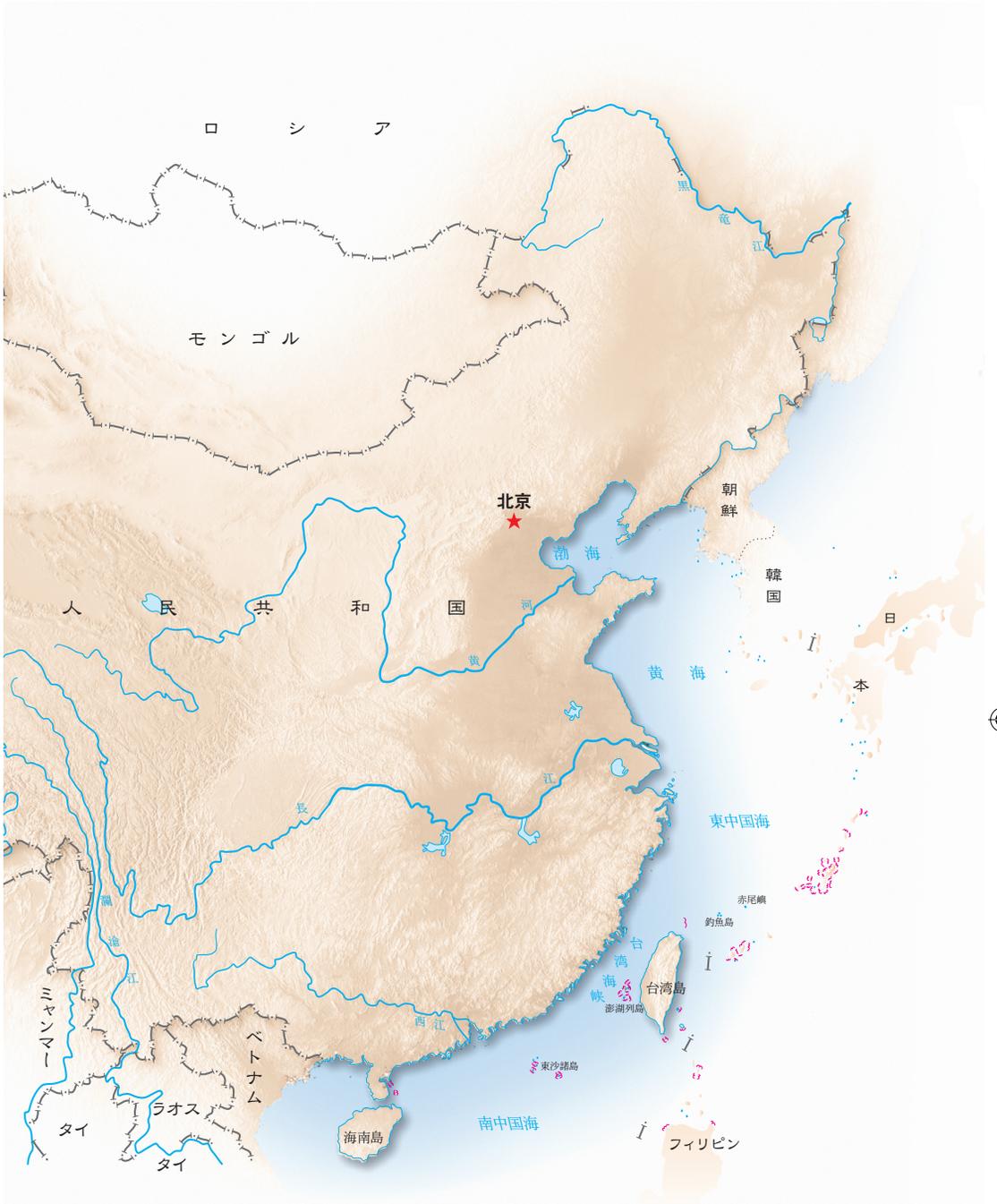
中華人民共和国はアジア大陸の東部、太平洋の西側に位置し、陸地面積は約960万平方キロで、ロシア、カナダに次いで、世界で3番目の大国である。中国の領土は北は漠河以北の黒竜江の中軸線から、南は南沙諸島南端の曾母暗沙に至るまでで、北から南への距離は約5500キロ。東は黒竜江とウスリー川の合流地点から、西はパミール高原に至るまでで、東から西への距離は約5200キロ。

陸地国境線の長さは2万2800キロで、東は朝鮮民主主義人民共和国、北はモンゴル国、北東はロシア、北西はカザフスタン、キルギスタン、タジキスタン、西と南西はアフガニスタン、パキスタン、インド、ネパール、ブータン、南はミャンマー、ラオス、ベトナムとそれぞれ隣接し、東部と南東部は韓国、日本、フィリピン、ブルネイ、マレーシア、インドネシアなどと海を隔てて向かい合っている。

大陸海岸線の長さは約1万8000キロで、沿海地域の地勢は平坦で、数多くの良港に恵まれ、ほとんどは1年中氷結することのない不凍港である。中国大陸

中国の国土領域図







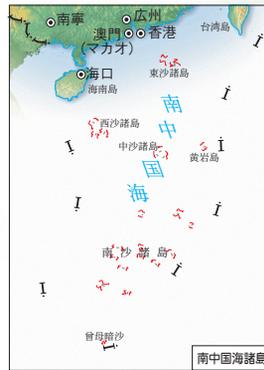
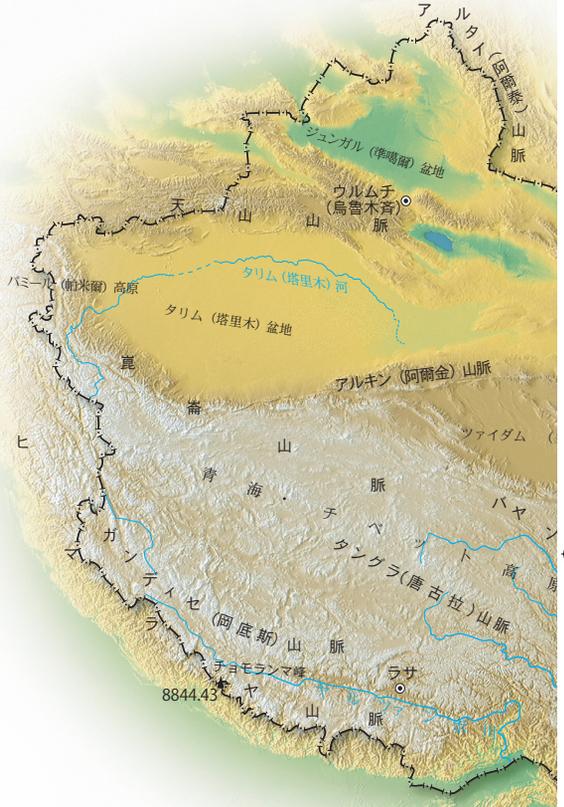
の東部と南部は渤海、黄海、東中国海と南中国海に臨んでいる。海域面積は約 470 万平方キロ。渤海は中国の内海であり、黄海、東中国海と南中国海は太平洋西端の海である。

中国の海域には、7600 もの島嶼（しょ）が散在しており、そのうち最大の島は面積約 3 万 6000 平方キロの台湾島であり、その次は面積約 3 万 4000 平方キロの海南島。台湾島の北東海域に位置する釣魚島、赤尾嶼は中国の最東端の島嶼である。南中国海に散在する島嶼、礁（サンゴ礁、岩礁など）、灘（遠浅地帯）はひっくるめて南中国海諸島と称され、中国最南端の島嶼群であり、その位置の違いによって東沙諸島、西沙諸島、中沙諸島、南沙諸島と言う。

山脈

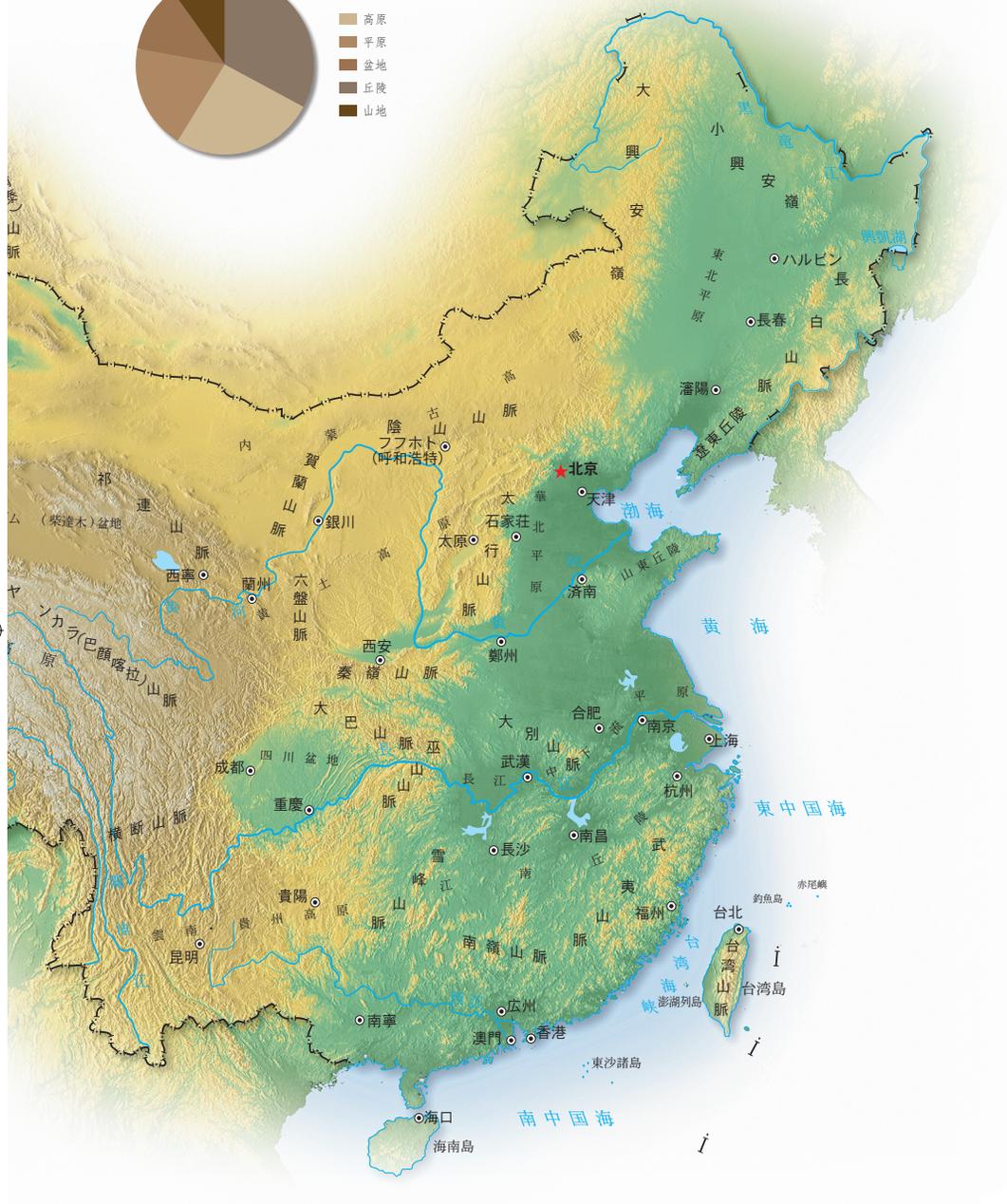
中国には標高が平均 6000 メートル以上の山脈が 9 つあり、標高が平均 4000 メートル以上の山脈は 20 以上ある。ヒマラヤ山脈は中国国内で最高の中山脈で、弓状に中国とインド、ネパールなどの国境に展開している。ヒマラヤ山脈には標高 7300 メートル以上の高峰が 30 余あり、標

中国地形図





- 高原
- 平原
- 盆地
- 丘陵
- 山地





チョモランマの夕日



泰山の一角

高 8000 メートル以上の高峰が 11 あり、その主峰——チョモランマ峰は標高 8844.43 メートルで、世界の最高峰である。崑崙山脈の標高は平均 5500 メートルから 6000 メートル、西から東へ、新疆ウイグル自治区、チベット自治区、青海省、四川省などの省・自治区にまたがり、全長 2500 余キロ、幅は 200 キロから 500 キロで、中国国内で最も長く、最も幅広い山脈である。そのほかに、タングラ山脈と秦嶺山脈もよく知られている。青海・チベット高原の中部のタングラ山脈の標高は平均 6000 メートルで、中国最長の川である長江の源である。秦嶺は西は甘肅省東部地区から、東は河南省西部地区に至るもので、標高は平均 2000 メートルから 3000 メートル、中国の南北区間の重要な人文地理的境界線の一つで、南北の気候の境界線でもある。

高原

中国には 4 つの高原がある。青海・チベット高原はチベット自治区、青海省の全域および甘肅、雲南、四川などの省の一部地区を含み、世界で標高が最も高い高原であり、「世界の屋根」と呼ばれており、標高は平均 4000 メートル以上に達する。内蒙古高原は内蒙古自治区に位置し、その東部は草原で、西部は砂漠である。黄土高原は陝西、山西などの 6 省・自治区の全域あるいは一部の地区を含み、厚い黄土層に覆われており、水土の流失が深刻である。雲貴（雲南・貴州）高原は雲南省の東部および貴州省の大部分を含むもので、典型的なカルスト地形である。

平原

中国には三大平原がある。東北平原の面積は 35 万平方キロ余りで、中国一の平原である。華北平原の面積は約 30 万平方キロで、中国の内陸部にある。長江中下流平原の面積は 20 万平方キロで、地勢が低くて平坦で、長江の土砂が堆積したものである。





盆地

中国には四大盆地がある。タリム盆地は中国一の盆地で、新疆ウイグル自治区にあり、盆地の中には中国一で、世界で2番目のタクラマカン砂漠がある。いまひとつのジュンガル盆地も新疆ウイグル自治区にある。ツァイダム盆地は青海省にあり、中国で標高が最高の盆地である。さらにもう一つの四川盆地は四川省にあり、中国で最も湿潤な盆地である。

河川

中国の領内には河川がたくさんあり、流域面積が1000平方キロ以上の河川だけでも1500余本ある。中国は非常に水力発電の資源に恵まれ、水力エネルギー貯蔵量は6億8000万キロワットに達し、世界でトップといわれている。しかし中国は人口が多いので、一人当たりの水力発電資源は一人当たりで世界のわずか4分の1にすぎない。

河川は外側へ流れる川と内陸河川に分かれている。海に流れ込む外側へ流れる川の流域面積は全国陸地総面積の約64%を占めている。内陸の湖に流れ込んだり、あるいは砂漠やアルカリ土地帯に消えてしまう内陸河川の流域面積は全国陸地総面積の約36%を占めている。

長江は中国一の大河で、全長は6300キロ、世界で3番目の大河である。その上流はけわしい山と深い谷の間を通り抜け、豊富な水力発電資源に恵まれている。長江はまた中国の西部から東部への水上輸送の大動脈で、すばらしい天然河川の水路に恵まれている。黄河は中国第二の川で、全長は5464キロ。黄河流域は中国古代文明の発祥地の一つである。黒竜江は中国北部の大きな川であり、全長4350キロ、そのうちの3101キロが中国領内を流れている。珠江は中国南部の川で、全長2214キロ。新疆南

ヤルツァンボ川下流の大峽谷



ワイヤロープを伝ってヤルツァンボ川を渡る





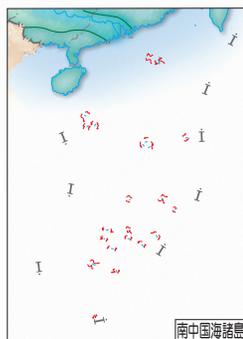
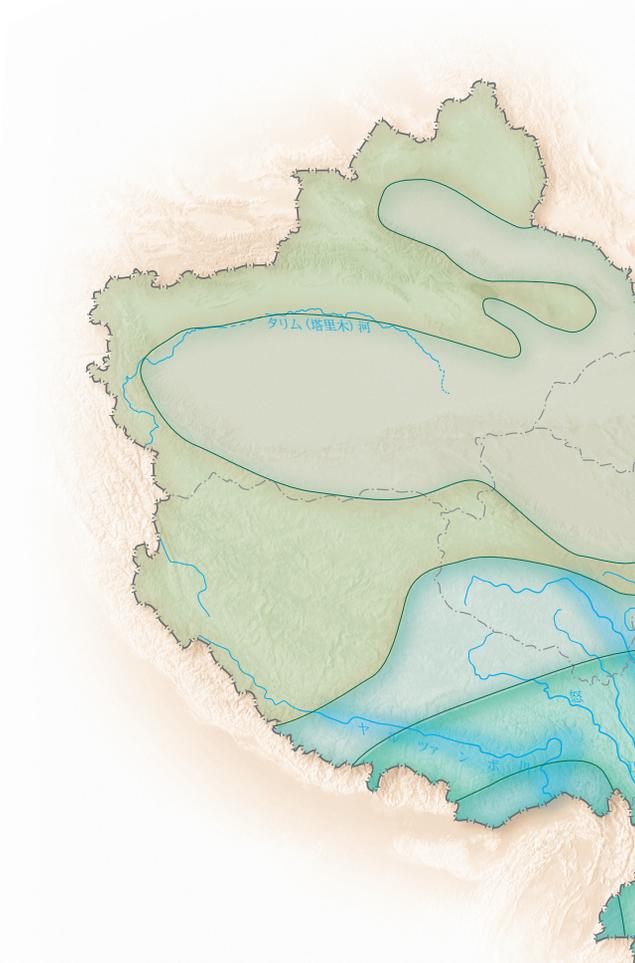
部のタリム川は中国で一番長い内陸河川であり、全長2179キロ。

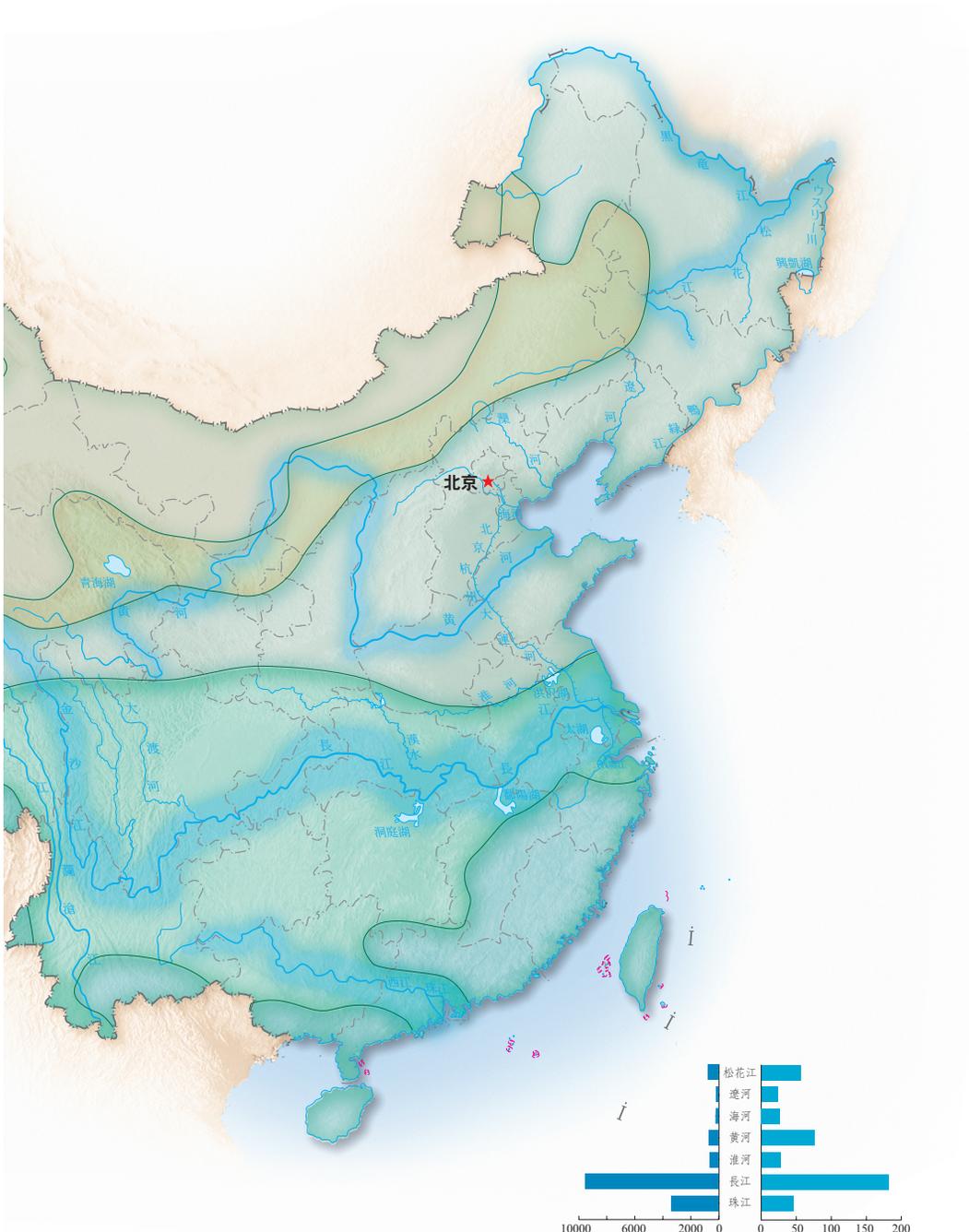
天然の河川のほか、中国にはまた著名な人工の川が一本ある。つまり北から南へと中国の大地を貫くように流れている大運河であり、この運河は紀元前5世紀頃から掘削され、北は北京から、南は浙江省の杭州に至り、海河、黄河、淮河、長江、钱塘江という5つの河川をつなぐようになっており、全長1801キロで、世界で最も早い時期に掘削された、最も長い運河である。

湖

中国領内には湖がたくさんあり、長江中下流地区と青海・チベット高原は湖の最も多い2つの地域である。前者は淡水湖が最も集中している地域であり、主に鄱陽湖、洞庭湖、太湖、洪沢湖などがあり、そのうち、江西省北部の鄱陽湖は中国最大の湖で、面積は3583平方キロ。後者は主に塩湖が分布しており、主に青海湖、ナム（納木）湖、チリン（奇林）湖などがあり、そのうち、青海省北東部の青海湖が最大のもので、面積は4583平方キロ。

水資源分布図





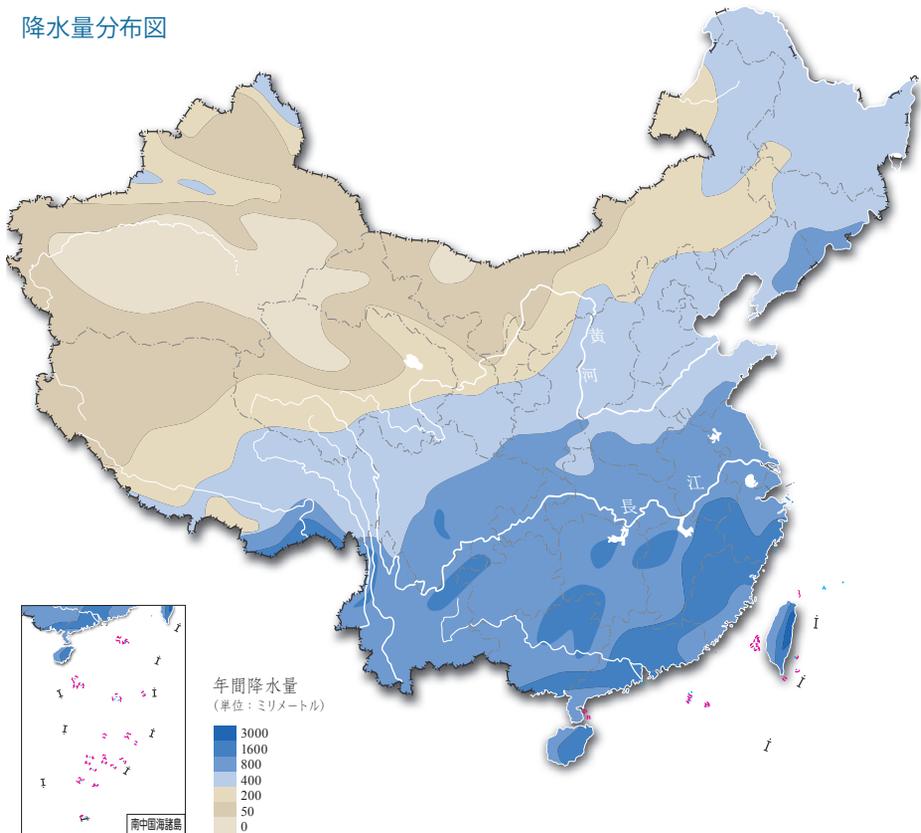
中国の主要河川の年間流失総量および流域面積



気候

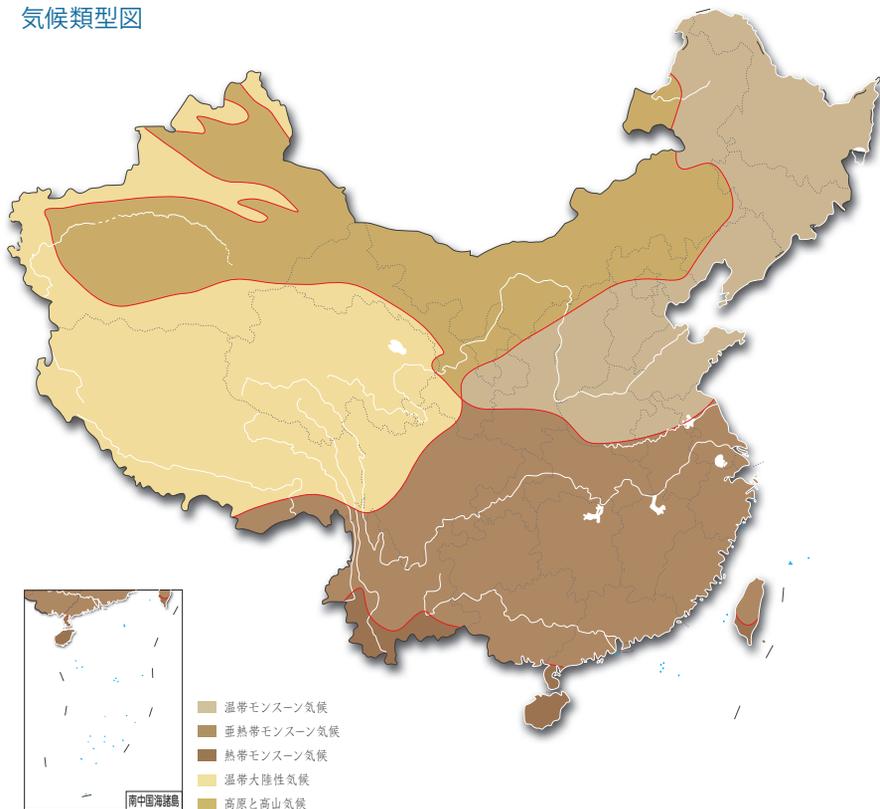
中国の大部分の地域は北温帯にあり、気候が暖かく、四季の違いがはっきりしており、人類の居住と生存に適している。大陸性モンスーン気候が気候の主な特色である。毎年の9月から翌年の4月までは、乾燥した冷たい風がシベリアとモンゴル高原から吹いてきて、寒冷・乾燥のため南北の温度差が大きい。毎年の4月から9月までは、温暖・湿潤のモンスーンが東部と南部の海の方から吹いてくるため、気温が高く雨も多く、南北の温度差は非常に小さい。中国は南から北へと赤道地帯、熱帯、亜熱帯、暖温帯、温帯、寒温帯という6つの温度帯に分かれている。降水量は南東部から北西部へと次第に少なくなり、各地の年平均降水量の差が大きく、南東部沿海地域では1500ミリ以上に達するのに対し、北西部の内陸地域ではわずか200ミリである。

降水量分布図





気候類型図



大雪に覆われた東北地域



海南島の熱帯風景





土地

耕地、森林、草原、砂漠、荒野、海辺の砂浜などは広大な面積を擁している。耕地は主に東部に集中し、草原の多くは北部と西部に分布し、森林のほとんどは北東部と南西部の辺境地帯に集中している。現在、耕地総面積は約1億2172万ヘクタール。草地総面積は約4億ヘクタールで、国土総面積の41.7%を占める。森林総面積は約1億9545万ヘクタールで、森林カバー率は20.36%。中国の耕地、森林、草原の絶対総面積はいずれも世界で上位にあるが、人口が多いため、一人当たりの人口で計算した相対的面積は非常に小さい。とりわけ、一人当たりの耕地保有面積は世界における一人当たりのレベルの3分の1にも達していない。

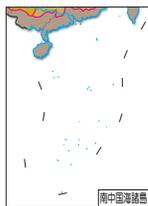


林業区・牧畜地区の区分図





農業区の区分図



農業区

東北平原、華北平原、長江中下流平原、珠江デルタ地帯と四川盆地は中国の主な農業区である。東北平原は小麦、トウモロコシ、ダイズ、コウリャン、亜麻とビートを大量に産出する。華北平原の農作物は小麦、トウモロコシ、アワ、綿花などである。長江中下流平原は地勢が低くて平坦で、河川と湖が多く、中国の最も大きな水稲、淡水魚の産地であり、「魚と米の里」と呼ばれている。また茶とマコの生産量も多い。「天府の国」と称されている四川盆地は気候は温暖かつ湿潤で、農作物が年間を通じて育ち、水稲、アブラナとサトウキビがよく取れる。珠江デルタ地帯は水稲がよく取れる、二毛作、三毛作も可能である。

天然林区

東北地区の大興安嶺、小興安嶺と長白山地区は、中国最大の天然樹林地帯で、至るところに果てしなく広がる針葉樹林と広葉樹林がある。その次は南西部の天然樹林地帯で、主な樹種としてはトウヒ、モミ、雲南マツなどがある。雲南省南部のシーサンパンナは中国でも珍しい熱帯広葉樹林地帯で、森林植物は5000余種に上り、「植物の王国」といわれている。

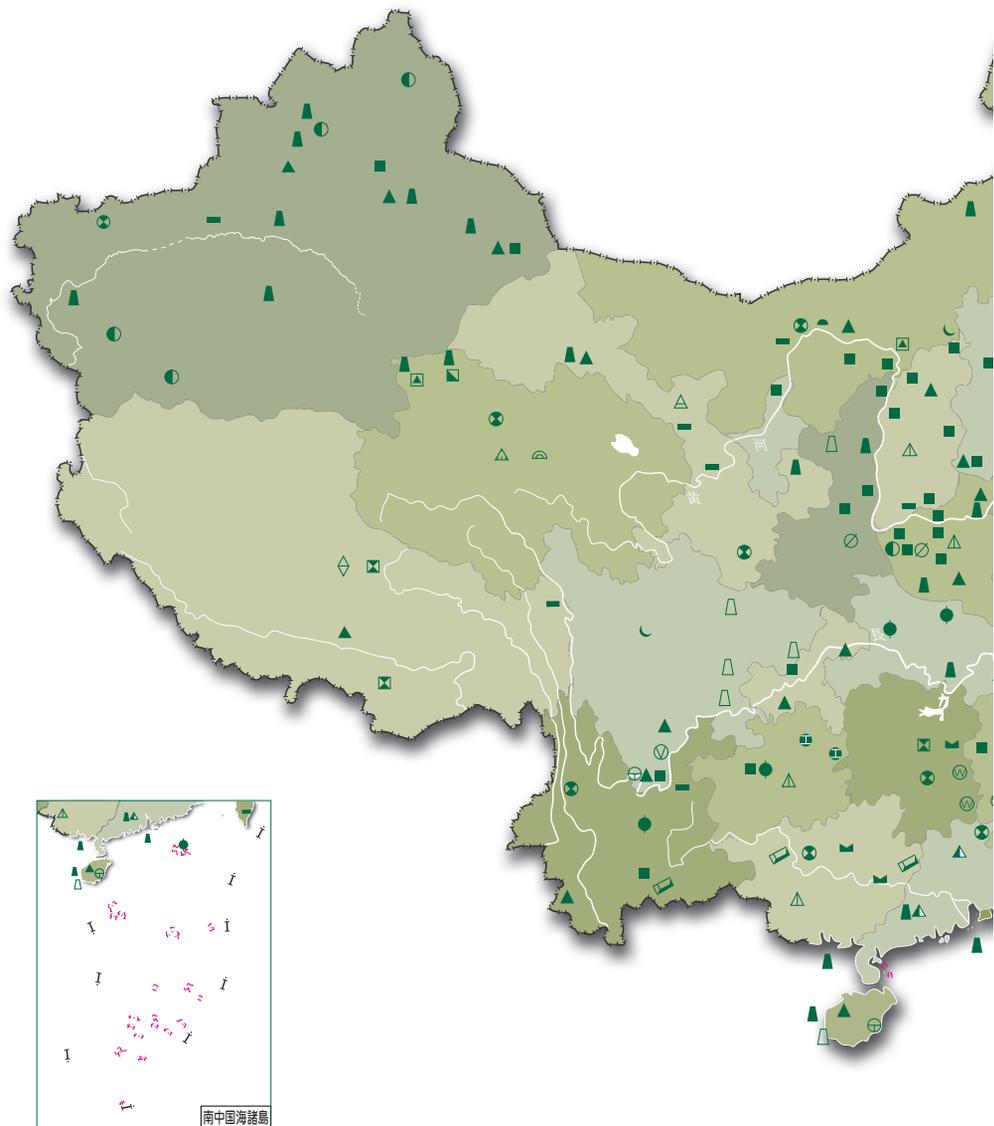
天然牧場

北東から南西まで延々と数千キロも続く広大な草原には、多くの牧畜業基地が分布している。内モン草原は中国最大の天然の牧場で、著名な三河牛、三河馬と蒙古メソウの産地である。新疆の天山山脈の南側と北側も中国の重要な天然牧草地帯と優良品種家畜の飼育基地で、著名なイリ馬と新疆細毛種羊の産地である。





鈷物分布図

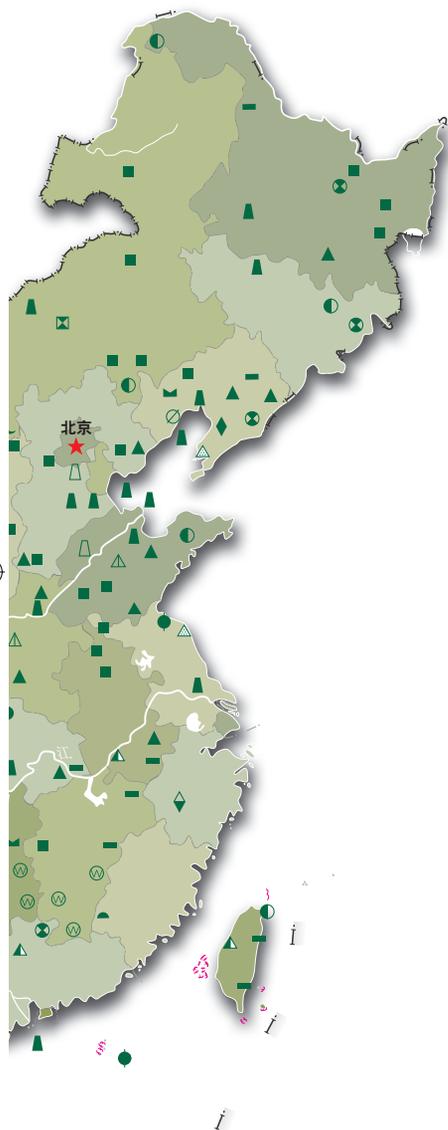




鉱産物

世界ですでに知られている鉱物は中国でもすべて目にすることができ、埋蔵量も豊富である。現在、埋蔵量がすでに判明している鉱物は158種類で、総埋蔵量は世界で3位にランクされている。石炭、鉄、銅、アルミニウム、アンチモン、モリブデン、マンガン、すず、鉛、亜鉛、水銀など主要な鉱物の埋蔵量はいずれも世界で上位にある。そのうち、石炭の基礎埋蔵量は約3261億2600万トンで、主に華北および西北地区に分布し、特に山西省、内蒙古自治区、山西省、新疆ウイグル自治区の埋蔵量が最も豊富である。鉄鉱石の基礎埋蔵量は約223億6400万トンで、主に東北、華北と南西部地区に分布している。希土類金属の埋蔵量は、世界のその他の国の総量よりも多い。

石油、天然ガス、オイルシェールなどの資源もたくさんある。石油は主に西北地区に、そして東北、華北地区と東部沿海の大陸棚にも埋蔵されている。



金属鉱物			
▲ 鉄	● 鉛	∇ バナジウム	⊗ モリブデン
▼ マンガン	◊ すず	■ 銅	△ アルミニウム
△ ニッケル	● 金	⊗ 銀	⊠ アンチモン
⊙ タングステン	⊠ クロム	● 希土	● 水銀
⊙ マグネシウム	■ ウラン	■ リチウム	⊕ チタン
非金属鉱物			
◆ マグネサイト	△ 岩塩鉱	■ 石炭	
△ カリ岩塩	● 燐灰石	▲ 石油	
◆ ホタル石	▲ 硫黄	□ 天然ガス	
☾ 雲母	□ 石棉		
◇ 硼素	☆ 金剛石(ダイヤモンド)		





朝日に照らされたアマサギ





動物と植物

中国は世界で野生動植物の種類が最も多い国の一つで、脊椎動物だけでも 6481 種類あり、そのうち陸生脊椎動物は 2404 種類、魚類が 3862 種類で、世界の脊椎動物種類総数の約 10% を占めている。高等植物だけでも 3 万 2000 余種類あり、その中で木本植物は 7000 余種類（高木 2800 余種類が含まれる）あり、食用植物が 2000 余種類もあり、薬用植物も 3000 余種類あり、北半球の寒帯、温帯、熱帯の植生の主な植物は、中国でほとんど目にすることができる。

ジャイアントパンダ



特有の動植物

中国に生息している貴重な稀少野生動物はジャイアント・パンダ、キンシコウ、華南トラ、ミミキジ、タンチョウヅル、トキ、ヨウスコウイルカ、揚子江ワニなどの100余種類がある。メタセコイア、ミル、銀スギ、スギ、キンセンマツ、タイワンスギ、フッケンカシワ、ハンカチノキ、杜仲、喜樹は中国特有のものである。メタセコイアは高木であり、地球上の古い稀少貴重植物の一つと見なされている。キンセンマツは長江流域の山間地帯に生長しており、短い枝に葉が密生しており、葉は銅貨のような形をしており、春と夏は緑色を呈し、秋になると黄色になり、世界の園芸用貴重樹種の一つである。



国の一級保護指定動物のキンシコウ



国の一級保護指定植物のハンカチノキは別名で中国鴿子樹とも言う

植物と希少動物の分布図



